

国鉄新潟

NO.553

発行
2005年
11月14日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行所 新潟市
編集 新潟市
印刷 新潟市

駅伝6位に

第10回東日本本部
マラソン大会
11/5
皇居外周

28チーム
参加する



第一〇回東日本本部マラソン大会が十一月五日、東京皇居外周で行なわれました。全体で二八〇名参加され、駅伝は二八チーム、個人マラソンは（五キロ）八三名が参加されました。

新潟からは、駅伝チーム二チームと個人マラソン一名の参加でした。

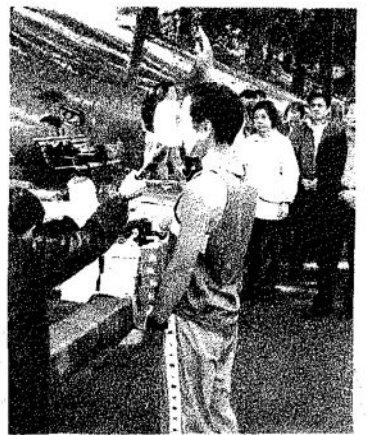
一時三〇分から開会式が開会され選手宣誓は新潟地本中越支部の近藤努さんが新潟を代表して宣誓しました。



来年はOBチームも駅伝に参加へ

選手宣誓
中越支部
近藤努さん

近藤さんは「宣誓！中越地震から一年、全国の仲間からあたたかい御支援をいただき一日も早い復興を誓い頑張ってきました。新潟の熱い思いを多くの仲間へ伝えたい！ゴールテープを切るまで精一杯闘うことを誓います！」と力強い選手宣誓でした。



今年も駅伝チームを二チーム編成しました。『うさぎ』チームは①井上（新潟支部井上さんの子）②金子（新津運輸区）③阿部（酒田支部・阿部さんの子）④小林（新潟運輸区）⑤五十嵐（新潟支部・五十嵐さんの子）⑥近藤（長岡運輸区）。



『かめ』チームは①荒井（新潟運輸区）②坂井（新潟支部・坂井さんの子）③岡（新潟運輸区）④中村（直江津運輸区）⑤安田（テムズ）⑥坂井（新潟運輸区）。個人マラソンは近藤（中越支部・近藤さんの子）が参加しました。

感想
来年の抱負

引率には酒田支部の阿部實さん夫妻、教宣部、藤井執行委員を含め総勢一六名の参加でした。

今年のマラソン大会は、素晴らしい秋晴れに恵まれ暖かく汗ばむ陽気となりました。

コースは一周五キロで駅伝は①走者と⑥走者が五キロを、その他は二・五キロを走ります。

新潟のチームも快調な走りでも過去最高の6位に『うさぎ』チームが入り『かめ』チームは一六位に入りました。

全体で祝勝会を 開き酒を呑みながら感想や来年に向けての思い、抱負が話し合われた。来年は、OBチーム・現職チームそして、二世チームをそれぞれ編成し参加しようとする具体的な構想が出されました。

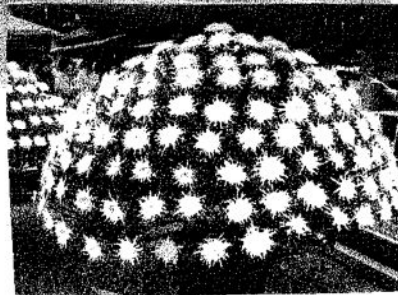
今年の大会では、組合員の家族の方が五名参加されました。組合員の年齢が高くなりチームの編成は若い人達が中心になっていくように感じました。

選手の参加について、各支部の御協力、感謝いたします。ありがとうございました。

(教宣部)



交流会に 「ぼらい」 地本 「団結ハイク」



国労新潟地本『団結ハイク』が11月6日に、退職者組合・家族会共催で開催され、全体で50名の参加でした。天気予報では雨模様でしたが、当日は晴れました。

弥彦公園・もみじ谷の散策では、もみじが赤く色づいて最高でした。弥彦神社では、菊祭りが開催されていて素晴らしい菊を鑑賞、神社参拝。弥彦山に登った方々もいました。

弥彦神社の表通りは、イベントが開催されていて、弥彦大太鼓や手踊りなどありにぎやかな雰囲気でした。

交流会場は『日の出屋』で12時30分から開会～地本・退職者・家族会～代表の方々が、あいさつされました。また、5日から家族会の学習交流会が新潟で開催されており、水戸地本の家族会の方々が参加されていました。

交流会は各支部ごとで、参加者の紹介や民謡・踊りなどもあり、例年の呑むだけの交流会ではなく、素晴らしい雰囲気でした。

退職者組合・家族会の方々のご協力ありがとうございました。



(地本・教宣部)